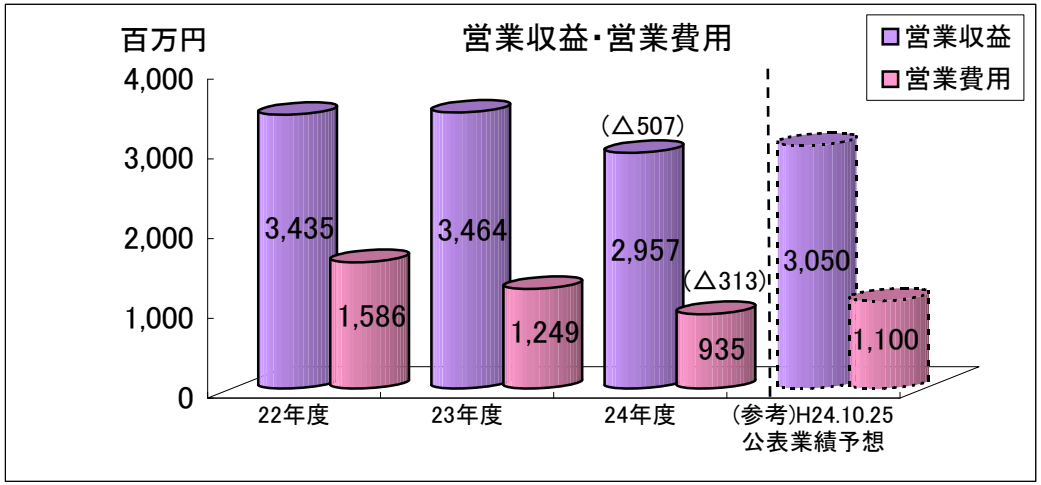
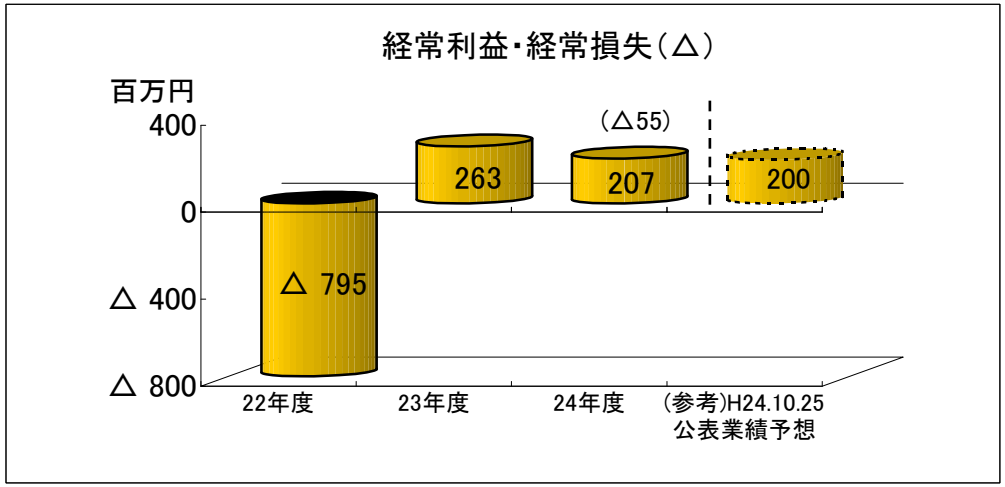
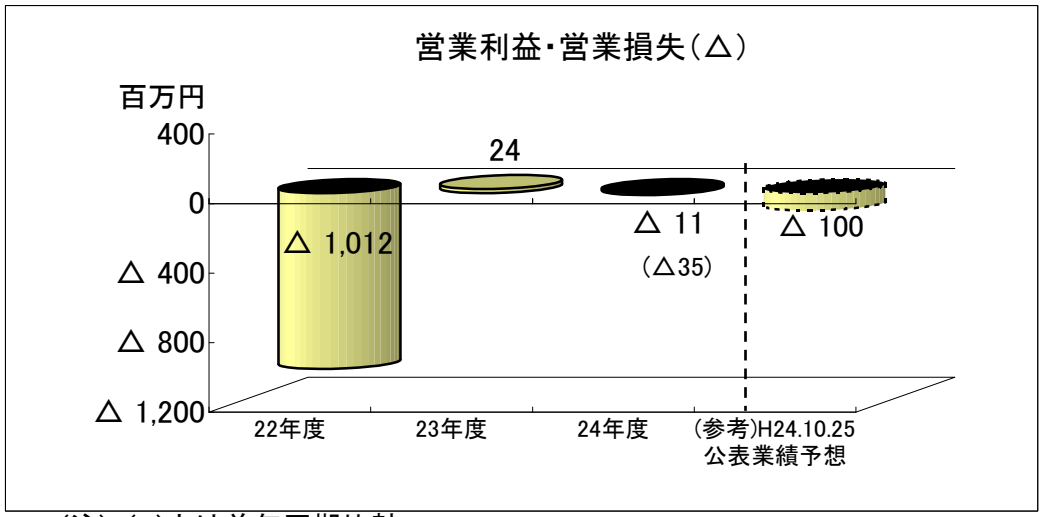
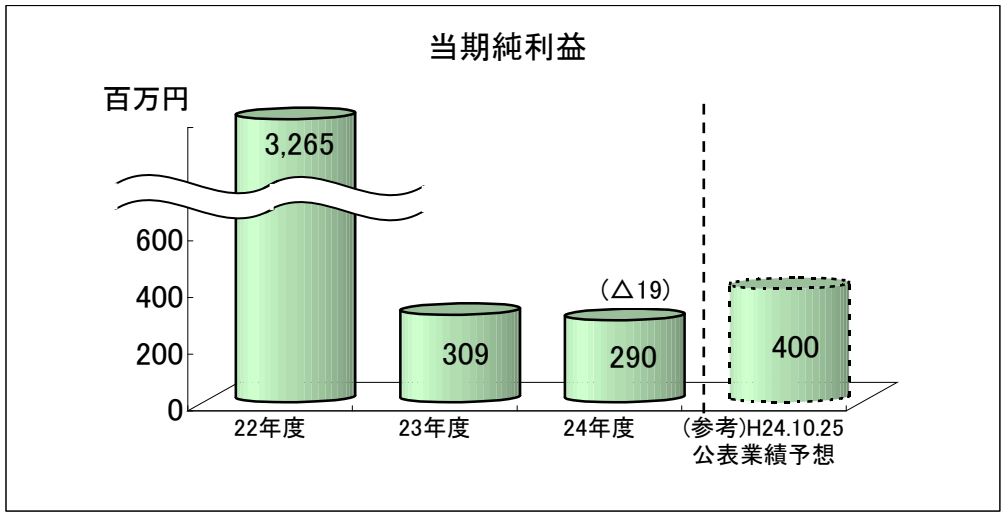
# 平成24年度決算の概要
## （1）収支状況

☆平成24年度決算は、昨秋までの証券市場低迷の影響から営業・経常・当期純損益のいずれも前年同期の水準を若干下回ったが、第4四半期には貸借取引残高の増加を主因に業績が改善。なお、当期純損益は、平成21年3月期にリーマンショックの影響から最終赤字を計上した後は、4期連続の黒字を確保。



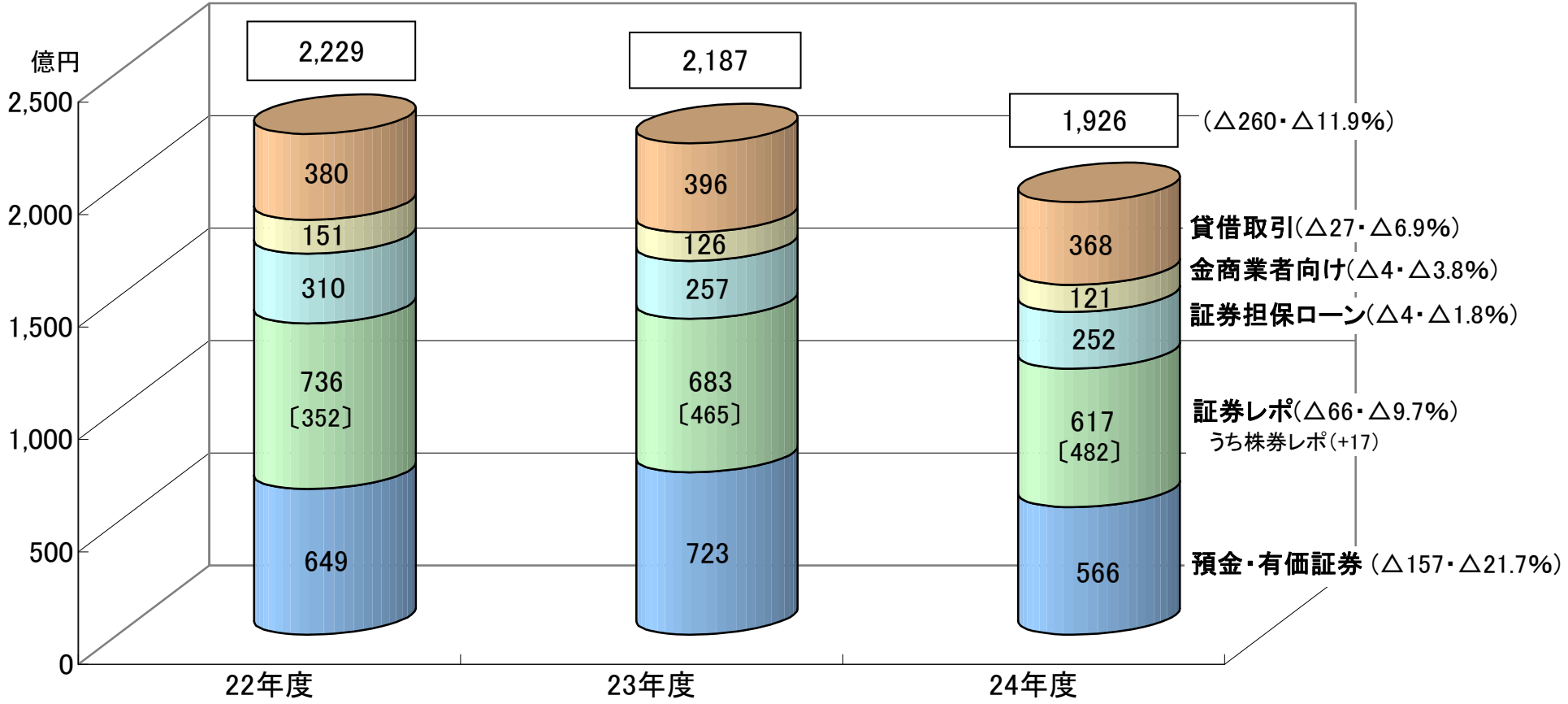




（注）（ ）内は前年同期比較。

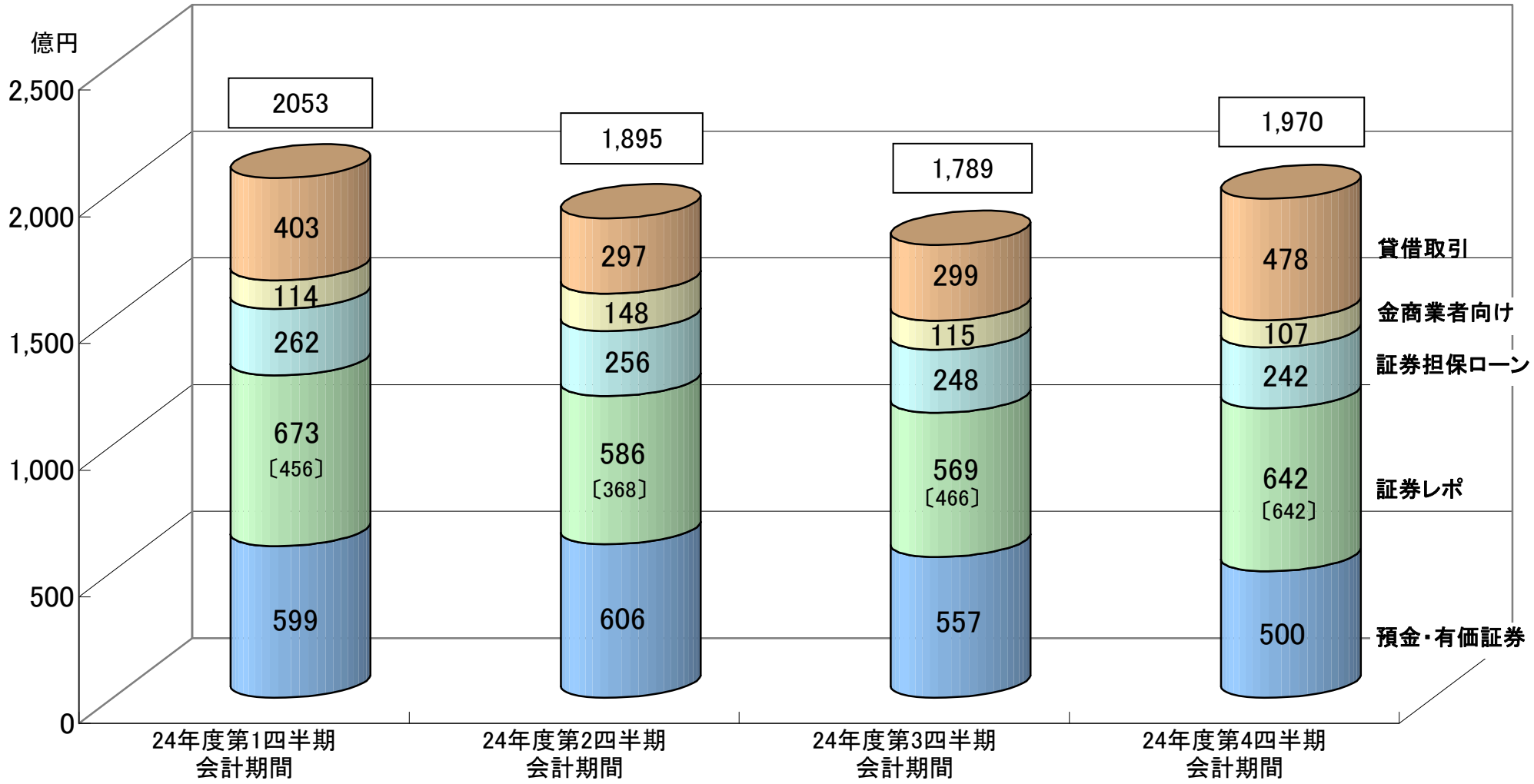
# （2）資金運用残高

**☆年度平均運用残高は貸借取引、証券レポ、有価証券運用を中心に減少したものの、四半期別推移（次項表参照）をみると第４四半期における貸借取引の増加が顕著。**




（注）１　残高は平均残高、（　）内は前年同期比較。
　　２　証券レポの〔　〕は、株券レポ取引の平均残高を内書きで表示しております。
　　３　貸借取引残高には、「貸借取引借入有価証券代り金」残高を含んでおります。

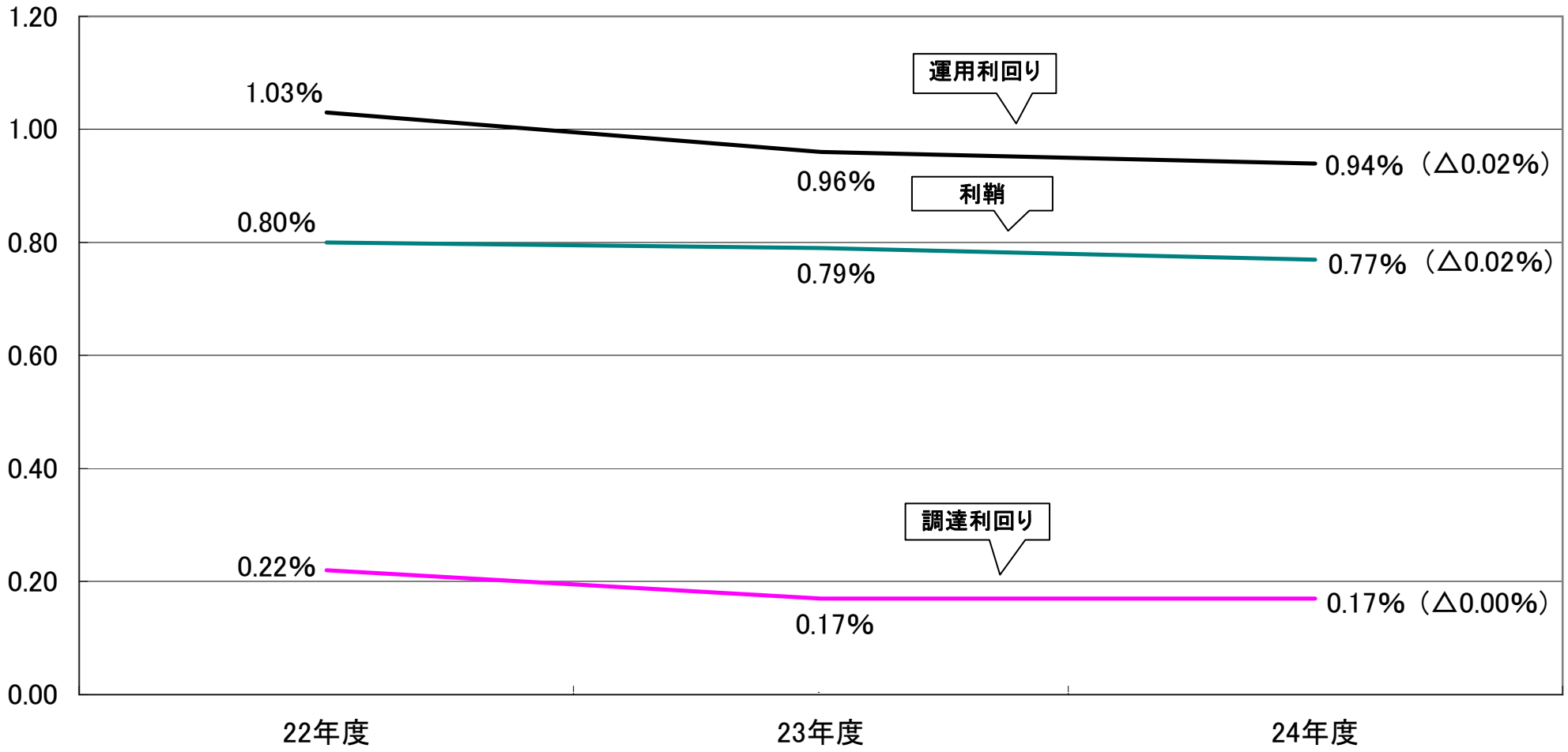
# ＜参考＞資金運用残高の四半期推移




（注）１　残高は平均残高。
　　２　証券レポの〔　〕は、株券レポ取引の残高を内書きで表示しております。
　　３　貸借取引残高には、「貸借取引借入有価証券代り金」残高を含んでおります。

# （3）運用・調達利回り、利鞘

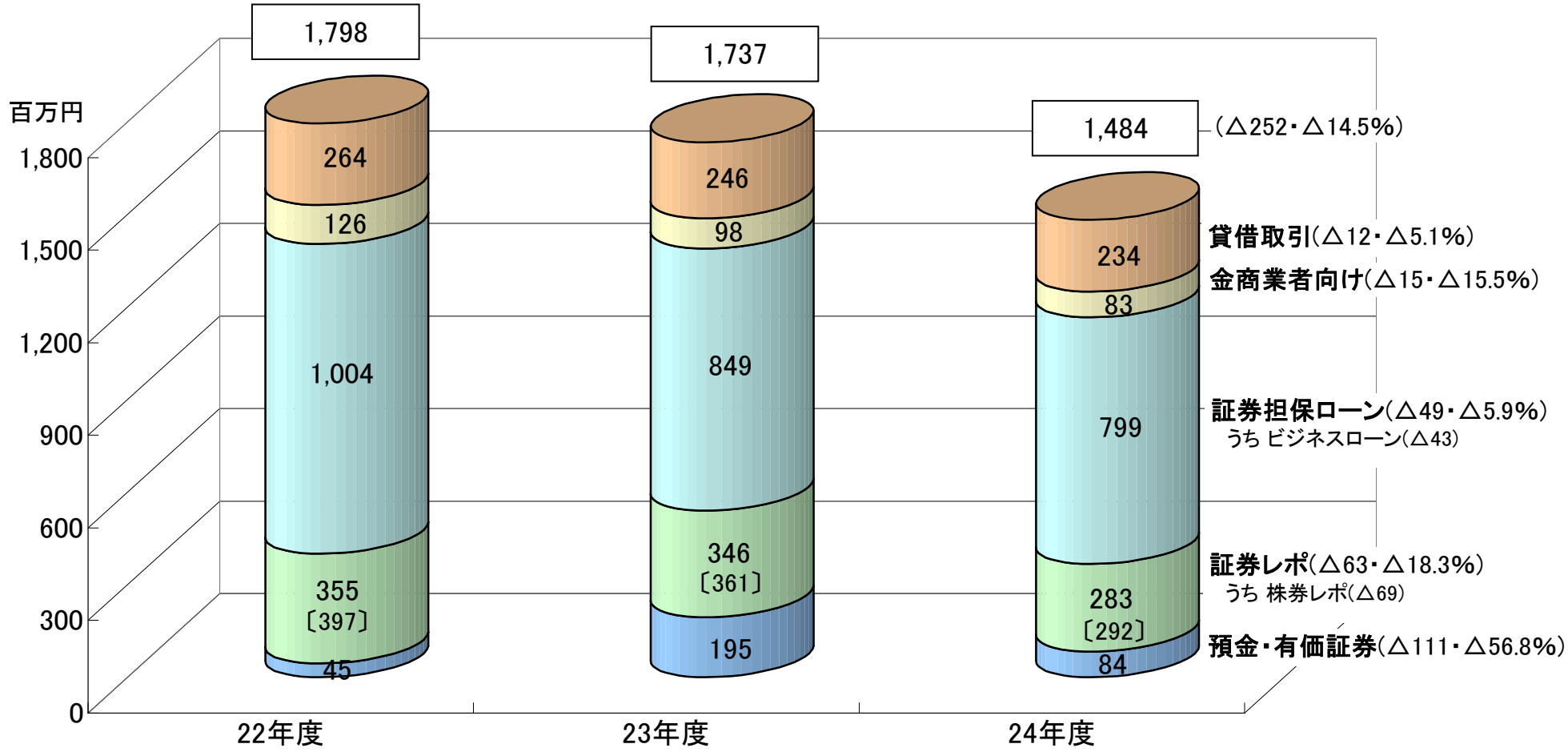
**☆調達利回りが横ばいで推移する中、運用利回りの低下から利鞘は縮小。**




（注）（　）内は前年同期比較。

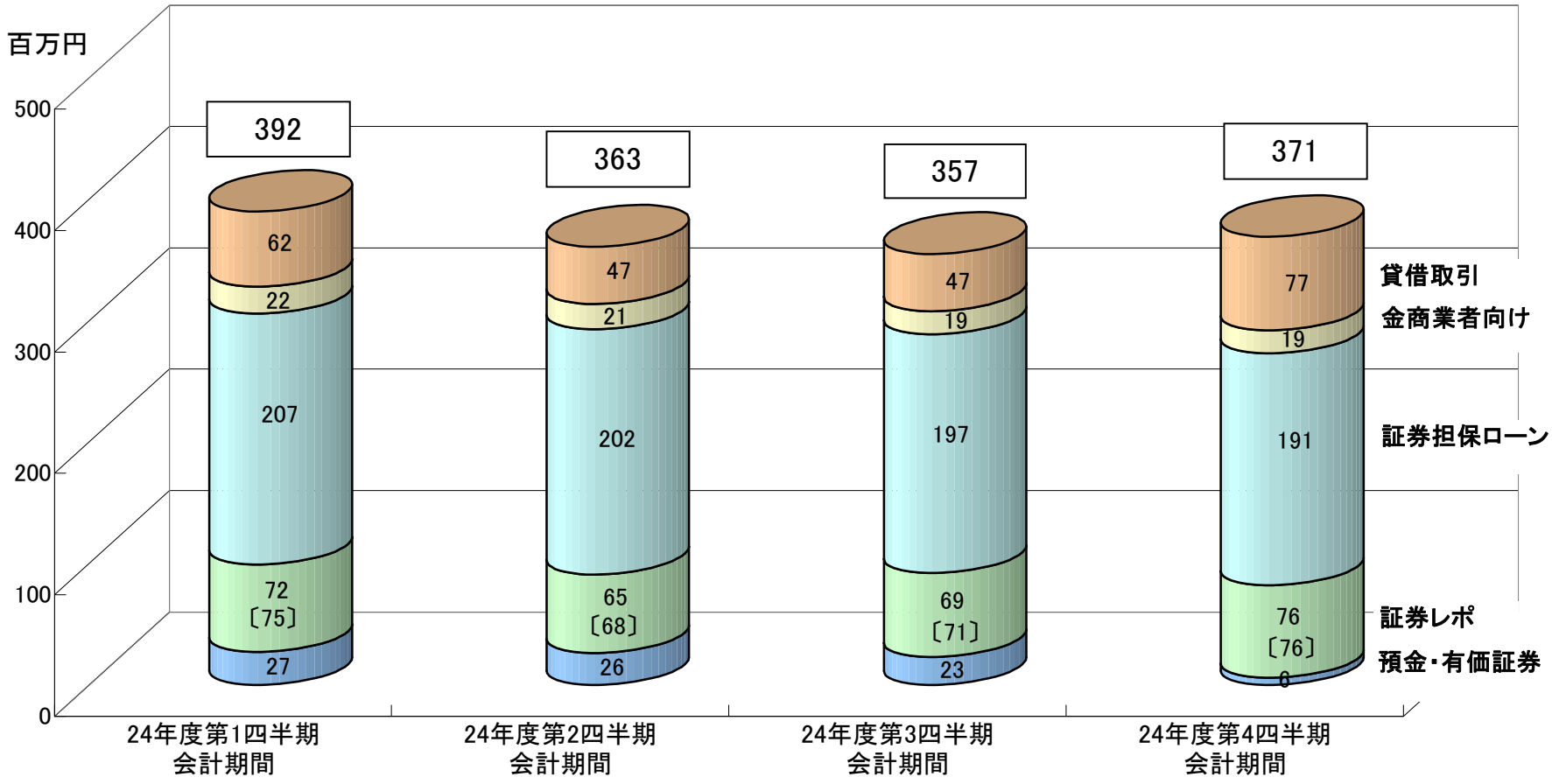
# （4）利鞘収入

**☆年度の利鞘収入は証券担保ローン、証券レポ、有価証券運用を中心に減収となったが、四半期別推移（次項表参照）をみると第4四半期には貸借取引を中心に増収に転じている。**




（注）１ （ ）内は前年同期比較。
２ 証券レポの〔 〕は、株券レポ取引の利鞘収入を内書で表示しております。
３ 貸借取引の利鞘収入は、「貸借取引借入有価証券代り金」の利鞘収入を含んでおります。

# ＜参考＞利鞘収入の四半期推移

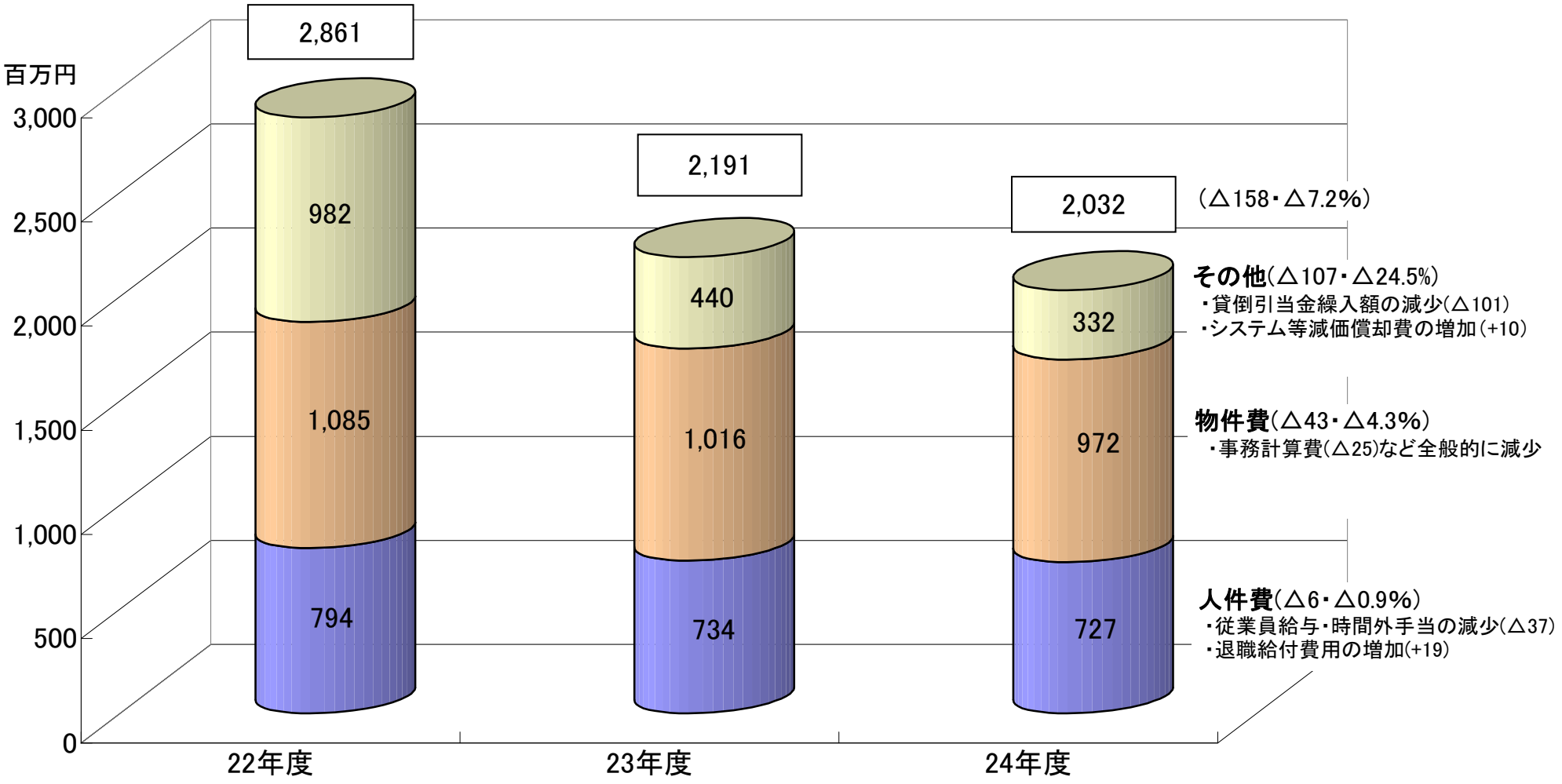



（注） 1　証券レポの〔　〕は、株券レポ取引の利鞘収入を内書で表示しております。

2　貸借取引の利鞘収入は、「貸借取引借入有価証券代り金」の利鞘収入を含んでおります。

# (5)一般管理費

**☆リスク管理態勢の充実に伴う証券担保ローンにかかる貸倒引当金繰入額の減少や経費節減効果を映じ一段と減少。**




(注) ( )内は前年同期比較。